学校番号	J1002

令和８年度　外国語科

学年	1	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	NEW CROWN English Series 1　（三省堂）						
副教材等	エイゴラボ①　Talk and Talk Book 1（正進社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の授業ではペア学習やグループ学習の機会が多くあります。友達と協力してお互いの力が伸ばせるよう積極的に活動しましょう。また、音読の練習にも力を入れましょう。英語の音声を聞いて、できるだけそれを真似して発音しようとすることで、発音の力だけでなくリスニング、スピーキングの力を伸ばすことができます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・聞き取りの観点が与えられ、２度繰り返されれば、身近な話題についての話の中で重要な点を理解することができる。 ・教師による英語での簡単な指示を聞いて、その意味を理解することができる。 ・日常生活で使う数字、曜日や月を聞いて理解できる。	・身近で日常的なテーマに関する簡単なまとまった文章を読んで、絵や写真を参考にしながら、その概要や要点を理解することができる。 ・英語の意味順、センスグループで英文を理解することができる。 ・日常生活の簡単な語や語句、文を理解することができる。 ・既習の文章をスムーズに音読できる。	・質問に対して、主語と動詞のある文で答えることができる。 ・簡単な質問をすることができる（名前、好きなこと、時刻など）。 ・自分の１日の生活について説明したり、相手に聞いたりすることができる。 ・場面に応じて、簡単な表現を使ってやりとりができる（買い物、道案内、依頼など）	・事前に準備をすれば、自分や第三者について、一般動詞を含む文で簡単に紹介することができる。 ・感情を込めた、朗読を正しい発音を意識しながら発表することができる。	・関心のあることや日常的なこと、自分や第三者について、メモやモデルを参考にしながら、語順を意識して書くことができる。 ・フォニックスを手掛かりにしながら、文字を書くことができる。 ・文を書くときに、辞書を効果的に使いながら書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考え方などを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Starter 好きなもの を教えて Lesson 1 About Me	聞くこと	a: アルファベット、月、日、曜日、人の自己紹介などを正確に聞き取ることができる。 b: 相手の名前や好きなことについて話された英文の内容を聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: be 動詞と一般動詞の現在形を活用して、相手の出身地や好きなことについて書かれた英文の内容を読む技能の身に付けている。 b: be 動詞と一般動詞の現在形を活用して、相手の出身地や好きなことについて書かれた英文の内容を読むことができる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 自分の名前や好きなことについて be 動詞と一般動詞の現在形を用いて事実や自分の考え、気持ちを話す技能を身に付けている。 b: 自分の名前や好きなことについて be 動詞と一般動詞の現在形を用いて事実や自分の考え、気持ちを話すことができる。 c: 自分の名前や好きなことについて be 動詞と一般動詞の現在形を用いて事実や自分の考え、気持ちを話そうとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 自分の名前や好きなことについて be 動詞と一般動詞の現在形を用いて事実や自分の考え、気持ちを書く技能を身に付けている。 b: 自分の名前や好きなことについて be 動詞と一般動詞の現在形を用いて事実や自分の考え、気持ちを書くことができる。 c: 自分の名前や好きなことについて be 動詞と一般動詞の現在形を用いて事実や自分の考え、気持ちを書こうとしている。	ライティング （授業、宿題）
	中間考査			
	Lesson 2 My Hero Lesson 3 My Treasure	聞くこと	a: 商品の説明について話された英文を聞いて、必要な情報を正確に捉える技能を身に付けている。 b: 商品の説明について話された英文を聞いて、必要な情報を大まかに捉えることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 二人の人物紹介や、やり取りしたメッセージを読んで、その概要を把握するする技能を身に付けている。 b: 二人の人物紹介や、やり取りしたメッセージを読んで、その概要を把握することができる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: can や This is などの文法事項を理解し、できることを発表したり、詳しくたずねたりする技能を身に付けている。 b: can や This is などの文法事項を理解し、できることを発表したり、詳しくたずねたりすることができる。 c:基本的な文法事項を理解し、それを使った英文を話そうとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 友だちと自分について、できることを紹介したり、物や場所について書く技能を身に付けている。 b: 友だちと自分について、できることを紹介したり、物や場所について書くことができる。 c: 友だちと自分について、できることを紹介したり、物や場所について書こうとしている。	ライティング （授業、宿題）
	期末考査			
2	Lesson 4 My Summer Plans	聞くこと	a: 過去形形の肯定文を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 過去形形の肯定文を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について話された英文の内容を聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 過去形形の肯定文を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について書かれた英文を読む技能を身に付けている。 b: 過去形形の肯定文を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について書かれた英文を読むことができる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 夏休みに行きたい場所や、またその計画について、普段自分が何時に何をするかを発表する技能を身に付けている。 b: 夏休みに行きたい場所や、またその計画について、普段自分が何時に何をするかを発表することができる。 c: 夏休みに行きたい場所や、またその計画について、普段自分が何時に何をするかを発表しようとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 過去形形の肯定文と want to～を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について、普段自分が何時に何をするかを正確に書く技能を身に付けている。	ライティング （授業、宿題）

			b: 過去形形の肯定文と want to～を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について、普段自分が何時に何をするかを正確に書くことができる。 c: 過去形形の肯定文と want to～を活用して、夏休みの思い出や、またその計画について、普段自分が何時に何をするかを正確に書こうとしている。	
	中間考査			
	Lesson 5 Ms.Brown's Family Lesson 6 School Life in the U.S.A	聞くこと	a: イギリス出身のブラウン先生の家族について、アメリカでの学校生活について、自分が必要とする情報を聞き取る技能を身に付けている。 b: イギリス出身のブラウン先生の家族について、アメリカでの学校生活について、自分が必要とする情報を聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: ３人称単数現在形の肯定文、疑問文、現在進行形の肯定文、疑問文を活用して、意味や使い方を理解している。 b: ３人称単数現在形の肯定文、疑問文、現在進行形の肯定文、疑問文を活用して、様々な英文を読む技能の身に付けている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 文法事項を理解した上で、体調不良の友達に声掛けや、症状を尋ねることをペアで話す技能を身に付けている。 b: 文法事項を理解した上で、体調不良の友達に声掛けや、症状を尋ねることをペアで話すことができる。 c: 文法事項を理解した上で、体調不良の友達に声掛けや、症状を尋ねることをペアで話そうとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: ３人称単数現在形の肯定文、疑問文、現在進行形の肯定文、疑問文の意味や使い方を理解している。 b: 日本の学校生活や行事を紹介し、正確に書く技能を身に付けている。 c: 日本の学校生活や行事を紹介し、正確に書くことができる。	ライティング （授業、宿題）
	期末考査			
3	Lesson 7 Athletes with Spirit Lesson 8 Discover Japan Lesson9 Emergency Food	聞くこと	a: 車いすバスケットボール選手が書いた自伝の記事を読んで、その概要を把握する技能を身に付けている。 b: 車いすバスケットボール選手が書いた自伝の記事を読んで、その概要を把握することができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 過去形、過去進行形、未来形の意味や使い方を理解している。 b: 過去の出来事について書かれた英文や、これから行われる行事について書かれた英文を読むことができる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 大切にしているものの写真や絵を見せながら、手に入れた経緯や大切にしている理由を加えて発表する技能を身に付けている。 b: 大切にしているものの写真や絵を見せながら、手に入れた経緯や大切にしている理由を加えて発表することができる。 c: 大切にしているものの写真や絵を見せながら、手に入れた経緯や大切にしている理由を加えて発表しようとしている。	パフォーマンス テスト （プレゼン）
		書くこと	a: 既習の文法事項を理解している。 b: 海外の子供たちに紹介する、日本の「紙芝居」をグループで作成しようとしている。 c: 海外の子供たちに紹介する、日本の「紙芝居」をグループで協力して作成している。	ライティング （授業、宿題）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	J1002

令和８年度　外国語科

学年	2	週授業コマ数	5	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	175
使用教科書	NEW CROWN English Series 2　（三省堂）						
副教材等	エイゴラボ②（正進社）Talk and Talk Book 2（正進社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、集中して課題に取り組み、苦手意識をもたずに積極的に参加しましょう。
・新出単語を確実に覚え、「Writing」「Reading」「Grammar」力を向上させるとともに、Native Speaker との交流を通して意思を明確に伝えるための「Speaking」「Listening」力をしっかりと身に付けていきましょう。
・課題は、期日を守って提出しましょう。家庭学習においては、教科書・副教材の予習・復習も自主的に行い、確実に英語力をつけていきましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、さまざまな話題に関する簡単な内容について、その概要、要点や自分に必要な情報を聞き取ることができる ・JTE の話す英語を聞いて、70%程度の内容を理解できる。 ・ゆっくり簡単な英語で話してもらえれば日常生活での英語を聞き取ることができる（道案内､電話､買い物など） ・教師による英語の指示や説明を聞いて応答したり行動したりできる	・さまざまなテーマに関するまとまった文章を、語注を参考にしながら最後まで読んで、細部にとらわれることなく、その概要や要点を理解し、自分の意見を持つことができる。 ・文章の構造や段落のつながりを意識しながら読み進めて、その概要や要点を理解できる。 ・絵や写真をみながら、説明部を読んでその概要や要点を理解することができる。	・使用する表現の一覧（つなぎ言葉や聞き返す表現など）があれば、関心のある事物、日常的な話題などについて、やりとりすることができる。 ・質問に対して答えたあと、2 分程度付け加えることができる。 ・関心のある事物、日常的な話題について即興で 2 往復程度やりとりできる。	・事前に準備をしたうえで、話の構成を意識しながらまとまりのある内容で話すことができる。 ・感情を込めたり、ジェスチャーやアイコンタクトを使ったりして、効果的に話すことができる。 ・感想を表す表現を５つ以上使うことができる。 ・準備時間が与えられれば、感想や意見を２文程度で言うことができる。	・教師の補助があれば、関心のあること、日常的なことについて、既習の言語材料を用いて、理由を含むまとまりのある文章を書ける。 ・文章構造を意識して、正しい語順で文章を書くことができる。 ・事実や人や物を説明する文章を正しい語順と文法を用いて､適切な表現方法で（手紙、メール、説明、紹介文など）書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考え方などを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	中間考査	評価方法
1	Lesson1 Meet New Friends	聞くこと	a: 日常的な会話や放送を聞いて必要な情報を聞き取ることができる。 b: 空港アナウンスを聞いてその要点や概要を捉えることができる。	定期テスト (Listening)
		読むこと	a: 物語を読んで、その概要を把握することができる。 b: 物語の場面や登場人物の気持ちが伝わるように読むことができる。	定期テスト (reading)
		話すこと （発表）	a: Speech　Contest で決められた英文を暗記して発表できる。 b: 自分の予定や思い出について即興で考えて伝えることができる。 c:基本的な語句を使い、聞き手に配慮しながら主体的に発表しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 予定や、思い出について簡単な文章で書くことができる。 b: 読んだ英文の内容を踏まえ、質問に答えることができる。	定期テスト (writing)
	期末考査			
	Lesson2 Fun with Books Lesson3 My Dream	聞くこと	a: to 不定詞の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b: 動名詞などを活用して、大切だと思うことについて話された英文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期テスト (Listening)
		読むこと	a: 物語を読んで、その概要を把握することができる。 b: 物語の場面や登場人物の気持ちが伝わるように読むことができる。	定期テスト (reading)
		話すこと （発表）	a:　Speech Contest で決められた英文を暗記して発表できる。 b:「つなぎ言葉をつかう」「質問に積極的に英語で返答する」のように意欲的に英語を話そうとする態度が見られる。 c:「英語の読み方」「英語の発音の仕方」を理解している。	スピーキング テスト
		書くこと	a: ある事柄やテーマについて自分の意見や、その理由を正確に書こうとしている。 b: to 不定詞, must, must not などの授業で習った表現を用いて、提示されたテーマに合った英文を正確に書く技術を身に付けている。	定期テスト (writing)
	中間考査			
2	Lesson 4 Safe Clean Water Lesson5 Visiting Australia	聞くこと	a: There is/are、動名詞の文法を理解してラジオのニュースの概要、オンラインショッピングについての会話を捉えることができる。 b: 動詞など活用して、友達に贈るものについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。	定期テスト (Listening)
		読むこと	a:　call, make などを活用して、写真に写っているものなどについて書かれた英文の中身を読み取る技能を身に付けている。 b:　to 不定詞, must, must not などを活用して、環境問題についてのリポート、ツアーガイドによる町や地域の魅力について書かれた英文内容を読み取る技能を身に付けている。	定期テスト (reading)
		話すこと （やりとり）	a: 様々な状況設定において、必要な情報を捉えている。 b: ペアで協力して skit(寸劇)に臨む姿勢が見られる。 c:「英語の読み方」「英語の発音の仕方」を正しく理解している。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: to 不定詞, must, must not などなどを用いて、正確に英文を書く技術を身に付けている。 b: 買い物や電話対応の設定において、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。	定期テスト (writing)
	期末考査			
	Lesson6 Friends from Singapore Lesson7 Gift from China	聞くこと	a: 比較・現在完了（肯定、否定、疑問文）の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b: 比較・現在完了（完了、継続用法）の特徴や決まりに関する事項を理解している。	定期テスト (Listening)
		読むこと	a: 現在完了形・経験用法（肯定、否定、疑問文）の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b: 現在完了形・完了・継続用法（肯定、否定、疑問文）の特徴や決まりに関する事項を理解している。	定期テスト (reading)
		話すこと (やり取り)	a: 様々な状況設定において、必要な情報を捉えている。 b: ラッキーアイテムや、お気に入りの飲み物について自分の考えをいうことができている。	パフォーマンス テスト

			c: 「英語の読み方」「英語の発音の仕方」を正しく理解し表出できている。	
		書くこと	a: 比較・現在完了形・経験用法（肯定、否定、疑問文）の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b: 比較・現在完了形・完了・継続用法（肯定、否定、疑問文）の特徴や決まりに関する事項を理解している。	定期テスト (writing)
	学年末考査			
3	Lesson8 *Rakugo* Goes Overseas	聞くこと	a:説明文を聞いて正しい回答ができる。 b:会話を聞いて正しい回答ができる。	定期テスト (Listening)
		読むこと	a: 英語落語家のインタビューを読んで正しい回答ができる。 b: 長文の中で、回答に関するキーワードを見つけることができる。	定期テスト (reading)
		話すこと (発表)	a: 好きなもの×観光マップを作成できる。 b: テーマについて情報を自ら調べることができる。 c: 作成した動画を用いて、人前で分かりやすくプレゼンテーションできる。気づいたことについてアドバイスできる。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 好きなもの×観光マップを作成できる。 b: 今まで学習した文法用法を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。	定期テスト (writing)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	J1002

令和８年度　外国語科

学年	3	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	NEW CROWN English Series 3　（三省堂）						
副教材等	エイゴラボ③ Talk and Talk Book 3（正進社） ３年間の総まとめ問題集（新学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の授業では間違いを恐れずにどんどん発言してみてください。間違いから気づきが生まれ、学びにつながります。毎回実施する「単語テスト」は満点を目指して頑張りましょう。英語は、「単語力」が Base なので、教科書で学習した単語はもちろん、授業中に出てきた単語もしっかりと定着させましょう。ペア学習やグループ学習では、友達と協力してお互いの力が伸ばせるよう積極的に活動しましょう。また、家庭学習では予習復習に力をいれましょう。特に、音読を大切にしてください。声に出して読むことで、知識の引き出しが増えます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 3 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・社会的な話題を含む様々な話題について、自然な速度のまとまった英語を聞いて、必要な情報、要点、話の概要を理解することができる。 ・教師が授業中に使う英語を全て理解することができる。 ・はっきりとポーズを入れながら話してもらえれば、ALT が自然な速度で話す英語の要点や概要が理解できる。	・社会的な話題を含む様々なテーマのまとまった文章を最後まで読んで、未知語や細部にとらわれることなく、その概要や要点を理解することができる。 ・様々な形式の文章（案内、パンフレット、物語、記事、説明文）の概要や要点を理解できる。 ・登場人物の感情を理解したり、自分の意見や考えを持ったりできるような読み方ができる。	・関心のあること、日常的なことについて即興で事実や自分の気持ちを伝えたり、相手からの質問に答えたりして会話を継続、発展させられる。 ・社会的な話題について、その内容に関する感想やその理由について 4 往復程度で伝え合える。	・関心のあることや日常的なことについて自分の考えを、簡単な語句、文を用い、接続詞も使いながら、まとまりのある内容で話すことができる。 ・社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えや感じたことについて理由をつけて 4 文程度で話すことができる。	・関心のあることや日常的なことについて、文の前後関係を意識しながら正確でまとまりのある文章を書くことができる。 ・社会的なことについて、読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考え、感想を、理由などを含めたまとまりのある文章で、即興で書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際の実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考え方などを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 Join Us	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（音の変化・子音の聞き分け）を理解している b: 日常的な会話や放送を聞いて必要な情報を聞き取ることができる	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 時制（現在完了進行形）を理解している。 b: 日常的な話題（意見文）に関する文を読み、その要点や概要をとらえられる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 効果的な話し方（強弱、間の取り方）を理解している。 b: 身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、まとまりのある内容を発表することができる。 c: 身近な話題について、基本的な語句を使い、聞き手に配慮しながら主体的に発表しようとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 時制の使い方について理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、読み取を意識しながらまとまりのある文章（曲の紹介文）を書くことができる。	定期テスト （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 2 The Power of Music Lesson 3 Cranes for Peace	聞くこと	a: 意見をやりとりする表現や時制を理解している。 b: 身近な話題（旅行の行先）や日常的な話題（ボイスメッセージ）を聞いて、必要な情報や重要な情報を聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 簡単な英語で書かれた文章の概要を捉えて、整理する技能を身に付けている。 b: 簡単な英語で書かれた（説明文・物語文・商品紹介）文章を読んで、概要や必要な情報を捉えることができる。	定期テスト （ライティング）
		話すこと （やりとり）	a: 理由や説明を求めたり、根拠を提示して説明したりする表現を理解している。 b: 身近な話題について（旅行の行先）あらかじめ自分の意見を整理した上で、簡単なディスカッションができる。 c: 身近な話題について（旅行の行先）、自分の意見の根拠を示したり、相手に尋ねたりしながら、やりとりを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 受動態を用いた文に関する英語の特徴や決まりを理解している。 b: 自分の考えを整理して（おすすめの日本語についての）まとまりのある紹介文を書くことができる。	定期テスト （ライティング）
	期末考査			
2	Lesson 4 Bollywood Movies	聞くこと	a: まとまった量の簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 身近な事柄についての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内内容を聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞（主格）の意味や働きを元に、英文の内容を読み取る技術を身に付けている。 b: まとまった量の簡単な記事や物語を読んで、その大まかな内容を理解できる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 道順をたずねたり、説明したりする表現を理解している。 b: 身近な話題（道案内）について、あらかじめ自分の考えを整理したうえで、簡単なやりとりを継続できる。 c: 身近な話題（道案内）について、あらかじめ自分の考えを整理したうえで、簡単なやりとりを継続しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係代名詞の意味や使い方を理解している。 b: 自分の考えを整理して、日常的な話題（自己 PR カード）に関するまとまりのある文章を書くことができる。	定期テスト （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 5 Translating Culture Lesson 6 Being Fair	聞くこと	a: 日常的な会話を聞いて、伝えたいことを捉える技能を身に付けている。 b: 日常的な会話（問い合わせ）を聞いて話し手が伝えたいことを聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞（目的格）、仮定法過去の意味や使い方を理解している。 b: 簡単な英語で書かれた伝記やスピーチ原稿を読んで、あらすじを掴んだり、重要な情報を読み取ったりすることができる。	定期テスト （リーディング）

		話すこと （発表）	a: 物事について、読み手を意識して説明する技能を身に付けている。 b: 社会的な話題について（町や地域をアピールする）、読んだ英文の内容を踏まえて、考えたことやその理由を話すことができる。 c: 社会的な話題について（町や地域をアピールする）、読んだ英文の内容を踏まえて、考えたことやその理由を話そうとしている。	パフォーマンステスト （プレゼンテーション）
		書くこと	a: 仮定法過去の意味や使い方を理解している。 b: 身近な内容について（詩）、自分のアイディアや気持ちをマッピングして整理しながらまとまりのある文章を書くことができる。	ライティング課題 （授業内）
	期末考査			
3	Lesson 7 Design for Change Lesson8 For Our Future	聞くこと	a: 日常的な内まとまりのある話を聞いて、話し手が伝えたいこと（重要な情報）を聞き取る技能を身に付けている。 b: 日常的な内容のまとまりのある話を聞いて、話し手が伝えたいこと（重要な情報）を聞き取ることができる。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 簡単な英語で書かれた記事を読んで、その要点をパラグラフごとに英文でまとめる技能を身に付けている。 b: 簡単な英語で書かれた記事を読んで、写真を参考にしながら、その需要な内容を読み取ることができる。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 聞き手に配慮した話し方の技能を身に付けている。 b: 身近な話題について（中学校生活の思い出）、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理したうえで、まとまりのある内容で発表できる。 c: 身近な話題について（中学校生活の思い出）を、まとまりのある内容で聞き手に配慮しながら話そうとしている。	パフォーマンステスト （スピーチ）
		書くこと	a: 英語の語順やスピーチの構成を理解している。 b: 身近な話題について(中学校生活の思い出)、自分の考えや気持ちを整理しながら、簡単な英語を用いて、まとまりのある内容で書ける。	定期テスト （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度